

令和6年度 学校評価表

神石高原町立豊松小学校

経営理念	ミッション：「学びたい・通わせたい・地域になくてはならない」学校 ビジョン：未来を拓く子どもたちに「生きる力」を育成する	達成度＝達成値×100 評価 A：目標以上 B：達成度が目標の80%以上～100%未満 C：60%以上～80%未満 D：60%未満
------	--	---

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手立て	評価項目	9月 達成率	2月 達成率	評価	短期経営目標の達成状況と改善策	担当
確かな学力	意欲を持って、主体的に学ぶ児童を育てる。	児童の学習意欲を高め、主体的・対話的に学習に取り組む授業をつくる。(算数科) 基礎・基本の学力の定着を図る。(算数科)	<ul style="list-style-type: none"> 単元に入る前に児童の実態を把握する。児童の実態に合った授業改善を行うことで、一人一人が主体的に学習に取り組むことができる授業づくりを行う。 教材研究シートをもとに、単元を見通し、児童の見方・考え方と指導事項を考えて、授業づくりを行う。 Aスタイル、Bスタイルの授業から、復習、練習のドリル学習を取り入れ、学力の定着を図る。 フラッシュカードや新しく習ったことを別の問題に活用する時間を確保し、定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数科単元末テストの期待正答率以上の割合80%以上 標準学力調査算数科標準スコアが50以上または前年度以上の児童の割合85%以上 主体的に問題解決しようとすることができる児童の割合90%以上 (自己評価・教師評価) 関わり合いながら問題解決することができる児童の割合90%以上 (自己評価・教師評価) 深い教材研究のもと、授業を行うことができる教師の割合90%以上 (教師評価) 					研究
豊かな心	児童の自己有用感を高め、自己肯定感を育む。	自分の良さに気づき頑張る子を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 学期に1回、Smile up 週間を行い、自己や他者のよいところ、頑張っているところを見つけることができるようにする。 特別活動の充実を図り、児童一人一人が活躍できる場面を増やす。 行事や月末の目標の振り返りシートを活用して、自分を見つめ、新たな目標に向かう意欲をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自分の好きなところや得意なことがある」児童の割合85%以上 「学校が楽しい」児童の割合85%以上 「新たな目標をもつことができた」児童の割合85%以上 					生徒指導
信頼される学校	地域に開かれた信頼される学校を創る。	学校と家庭・地域とのつながりを深める。	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で地域や人材を活用したり、授業参観の機会を設定したりする。 自分で課題を見つけたり、課題を解決したり児童が主体的に地域に関わろうとする学習に取り組ませる。(総合的な学習の時間、生活科) 学習していることを保護者や地域の方に発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「豊松が好き」児童の割合90%以上 「豊松小学校の取組はよく分かり信頼できる」保護者の割合90%以上 「豊松小学校の子供達は生き生きと活動している」地域の割合90%以上 					教務